

令和7年度

居住支援全国サミット

住まいと暮らしを支える私たちのこれから

令和7年10月1日より改正住宅セーフティネット法が施行され、市区町村における居住支援協議会の設置が努力義務化されました。今後も住宅確保要配慮者の増加が見込まれ、住まいをめぐる課題が多様になるなかで、地域の居住支援体制の整備が求められています。

今回のサミットでは、社会の変化を見つめながら、住まいと暮らしの支援、そしてそれを支える「私たち」のこれからの役割や連携を一緒に考えていきます。

開催日時

令和
8年

1.16 金

13:00~17:00 (予定)

参加費 無料

参加対象 地方公共団体・居住支援法人・
不動産・福祉関係団体等の
居住支援に関わる皆さま

主催 国土交通省・厚生労働省

会場とオンラインのハイブリッド開催となりますので、
事前に下記の申込みフォームよりお申込みください。

申込みフォームはこちら ▶ <https://www.koujuuzai.or.jp/summit2025/form/>



A 会場参加

会場

銀座フェニックスプラザ
2F フェニックスホール

(東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館)

【東京メトロ】銀座線・丸ノ内線・日比谷線 銀座駅 A12出口 徒歩1~2分
有楽町線 銀座一丁目駅 10番出口 徒歩4分
日比谷線 東銀座駅 A2出口 徒歩1~2分

【都営線】浅草線 東銀座駅 A7出口 A8出口 徒歩1~2分

【JR】山手線 有楽町駅 中央口 徒歩8分

定員 90名(先着)



B オンライン視聴

視聴方法 YouTubeによるライブ配信

定員 制限なし

会議終了後、一定期間アーカイブ配信を実施いたします。

令和7年12.25 木 締切

事前申し込みが必要です。ご登録していただいたメールアドレスに会場参加、もしくはオンライン視聴のご案内が送信されます。

▶ 当日のプログラムは裏面をご覧ください

令和7年度

居住支援全国サミット

—— 住まいと暮らしを支える私たちのこれから ——

1.16(金) 13:00~17:00(予定)

第1部 | 居住支援に関する施策説明

国土交通省／厚生労働省／法務省／こども家庭庁

第2部 | リレートーク

テーマ「私のターニングポイント」

居住支援の必要性を実感したできごとや取り組み方が変わったきっかけなどを中心にお話しいただきます。



関口直紀氏

八千代市
健康福祉部
福祉総合相談課
主査



伊部尚子氏

(株)ハウスメイドマネジメント
ソリューション事業部
コンサルティング営業室
シニアコンサルタント



清水藤太氏

静岡県
くらし・環境部 建築住宅局
住まいづくり課 企画班
主査

第3部 | ディスカッション

テーマ「住まいと暮らしを支える私たちのこれから」

第2部のリレートークを踏まえて、今後の住まいや暮らしの将来像についてディスカッションを行います。

コーディネーター



岡部真智子氏

名古屋市立大学
大学院人間文化研究科
准教授

コメンテーター



牧嶋誠吾氏

大牟田市
居住支援協議会
事務局長



芝田 淳氏

NPO法人
やどかりプラス
理事長

[お問い合わせ(事務局)]

一般財団法人 高齢者住宅財団 担当:川原・佐藤・中川 TEL: 03-6870-2415(平日9:30~17:45) MAIL: summit2025@koujuuzai.or.jp